



FRANKLIN
TEMPLETON

フランクリン・templton・ ユーロ毎月分配型ファンド

運用報告書（全体版）

第244期	決算日	2022年12月19日
第245期	決算日	2023年1月18日
第246期	決算日	2023年2月20日
第247期	決算日	2023年3月20日
第248期	決算日	2023年4月18日
第249期	決算日	2023年5月18日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・templton・ユーロ毎月分配型ファンド」は、2023年5月18日に第249期の決算を行いましたので、第244期、第245期、第246期、第247期、第248期、第249期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・templton・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・templton・ジャパン株式会社（金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主としてユーロ建て債券に投資し、ユーロ短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、ユーロ短期金利水準の分配を毎月行い、ユーロ原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券および資産担保証券等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：
フランクリン・templton・ジャパン株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落					
	円	円	%	%	%	%	百万円		
220期(2020年12月18日)	5,760	5	2.5	99.0	△46.0		3,104		
221期(2021年1月18日)	5,699	5	△1.0	95.7	△39.7		3,012		
222期(2021年2月18日)	5,785	5	1.6	97.0	△39.4		2,970		
223期(2021年3月18日)	5,919	5	2.4	97.8	△37.1		2,963		
224期(2021年4月19日)	5,883	5	△0.5	94.0	△38.6		2,849		
225期(2021年5月18日)	6,000	5	2.1	94.6	△36.9		2,832		
226期(2021年6月18日)	5,929	5	△1.1	94.8	△33.7		2,730		
227期(2021年7月19日)	5,844	5	△1.3	97.0	△29.7		2,628		
228期(2021年8月18日)	5,771	5	△1.2	94.6	△27.5		2,546		
229期(2021年9月21日)	5,770	5	0.1	92.1	△34.7		2,505		
230期(2021年10月18日)	5,935	5	2.9	90.3	△31.6		2,515		
231期(2021年11月18日)	5,785	5	△2.4	95.5	△38.3		2,322		
232期(2021年12月20日)	5,709	5	△1.2	95.3	△35.7		2,236		
233期(2022年1月18日)	5,832	5	2.2	94.8	△33.5		2,260		
234期(2022年2月18日)	5,804	5	△0.4	95.0	△39.8		2,217		
235期(2022年3月18日)	5,842	5	0.7	90.7	△45.2		2,215		
236期(2022年4月18日)	6,062	5	3.9	93.4	△46.3		2,229		
237期(2022年5月18日)	6,033	5	△0.4	91.0	△45.2		2,177		
238期(2022年6月20日)	6,241	5	3.5	88.9	△43.8		2,154		
239期(2022年7月19日)	6,147	5	△1.4	94.0	△50.6		2,100		
240期(2022年8月18日)	6,031	5	△1.8	94.9	△58.8		2,022		
241期(2022年9月20日)	6,283	5	4.3	96.0	△55.9		2,043		
242期(2022年10月18日)	6,371	5	1.5	94.4	△57.4		2,023		
243期(2022年11月18日)	6,352	5	△0.2	93.9	△58.6		1,965		
244期(2022年12月19日)	6,327	5	△0.3	91.0	△49.1		1,943		
245期(2023年1月18日)	6,198	5	△2.0	90.7	△49.5		1,893		
246期(2023年2月20日)	6,303	5	1.8	91.7	△49.7		1,898		
247期(2023年3月20日)	6,171	5	△2.0	92.2	△55.0		1,844		
248期(2023年4月18日)	6,441	5	4.5	90.5	△55.0		1,896		
249期(2023年5月18日)	6,543	5	1.7	91.4	△46.6		1,911		

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			円	%		
第244期	(期 首) 2022年11月18日	6,352	—		93.9	△58.6
	11月末	6,278	△1.2		92.0	△61.1
	(期 末) 2022年12月19日	6,332	△0.3		91.0	△49.1
第245期	(期 首) 2022年12月19日	6,327	—		91.0	△49.1
	12月末	6,205	△1.9		91.0	△49.1
	(期 末) 2023年1月18日	6,203	△2.0		90.7	△49.5
第246期	(期 首) 2023年1月18日	6,198	—		90.7	△49.5
	1月末	6,215	0.3		90.5	△49.2
	(期 末) 2023年2月20日	6,308	1.8		91.7	△49.7
第247期	(期 首) 2023年2月20日	6,303	—		91.7	△49.7
	2月末	6,347	0.7		91.8	△52.7
	(期 末) 2023年3月20日	6,176	△2.0		92.2	△55.0
第248期	(期 首) 2023年3月20日	6,171	—		92.2	△55.0
	3月末	6,380	3.4		89.5	△54.5
	(期 末) 2023年4月18日	6,446	4.5		90.5	△55.0
第249期	(期 首) 2023年4月18日	6,441	—		90.5	△55.0
	4月末	6,495	0.8		92.0	△55.9
	(期 末) 2023年5月18日	6,548	1.7		91.4	△46.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

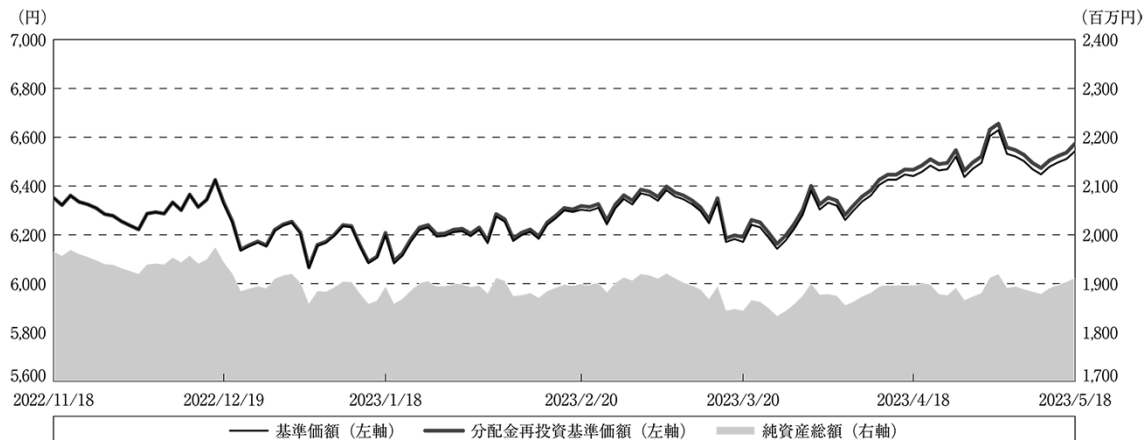
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2022年11月19日～2023年5月18日)



第244期首：6,352円

第249期末：6,543円 (既払分配金(税込み)：30円)

騰落率：3.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2022年11月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。

公社債利金を手堅く確保したことに加え、公社債損益がプラスとなりました。為替損益についても、ユーロ・円相場がユーロ高・円安となったことから、プラスとなりました。

当作成期の欧州債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、欧州中央銀行（ECB）が2022年12月の理事会で政策金利を0.5%引き上げ、前回会合からの利上げ幅縮小を決定しましたが、積極的な金融引き締めを継続する姿勢を示したことなどから、利回りは上昇しました。その後は、ECBが大幅な利上げを続けるとの観測が後退したことなどから、利回りは低下（価格は上昇）しました。

期の半ばは、ECBがインフレ抑制のため利上げを継続するとの見方が改めて意識されたことなどから、利回りは上昇しました。その後は、米銀の経営破綻をきっかけに米国および欧州での金融システム不安が台頭し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、相対的に安全資産とされる国債が買われ、利回りは低下しました。

期の後半は、欧州全体に金融危機が広がるとの過度の警戒感が後退したことなどから、利回りは上昇しました。その後は、米国地銀の経営不安が再燃し、リスク回避姿勢が改めて意識されたことなどから、利回りは低下しました。

欧州社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、日銀が大規模な金融緩和策を修正するとの思惑が浮上したことから、ユーロ売り・円買いが一時強まりました。その後も、ECBが大幅な利上げを続けるとの観測が後退したことなどから、ユーロは対円で上値の重い展開となりました。

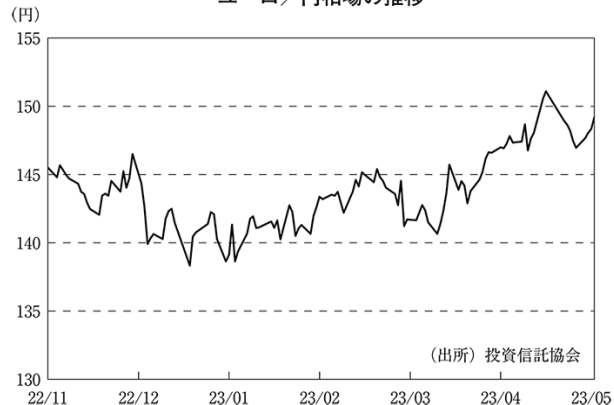
期の半ばは、ECBによる利上げ継続の見方が改めて意識されたことなどから、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。その後は、欧米の金融システム不安が台頭し、リスク回避姿勢が強まったことから、ユーロ売り・円買いが優勢となりました。

期の後半は、欧州全体に金融危機が広がるとの過度の警戒感が後退したことに加え、日銀の植田新総裁が現行の金融緩和策を当面継続する方針を示した一方で、ECBによる利上げ継続の見方が根強いことなどから、ユーロは対円で上昇しました。その後は、米国地銀の経営を巡る不透明感に市場の関心が改めて向かい、リスク回避姿勢が意識されたことなどから、ユーロ売り・円買いが一時優勢となりました。

ドイツ10年国債利回りの推移



ユーロ／円相場の推移



当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当作成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

分配金

(2022年11月19日～2023年5月18日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第244期	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期
	2022年11月19日～ 2022年12月19日	2022年12月20日～ 2023年1月18日	2023年1月19日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月18日	2023年4月19日～ 2023年5月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.079%	5 0.081%	5 0.079%	5 0.081%	5 0.078%	5 0.076%
当期の収益	1	1	4	1	4	5
当期の収益以外	3	3	0	3	0	—
翌期繰越分配対象額	653	650	650	647	647	679

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年11月19日～2023年5月18日)

項 目	第244期～第249期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 14	% 0.218	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(6)	(0.098)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(6)	(0.098)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.003)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	2	0.033	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.018)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	16	0.254	
作成期間の平均基準価額は、6,320円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

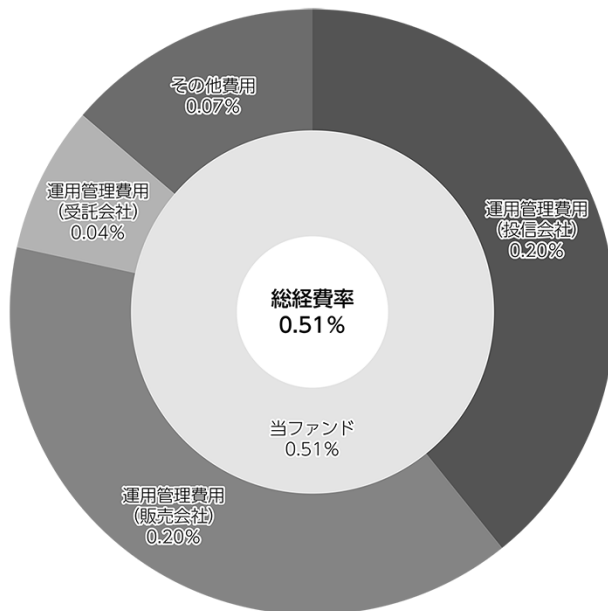
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.51%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月19日～2023年5月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第244期～第249期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 22,502	千円 35,889	千口 100,759	千円 158,564

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月19日～2023年5月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2022年11月19日～2023年5月18日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年11月19日～2023年5月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年5月18日現在)

親投資信託残高

銘柄	第243期末	第249期末	
	口数	口数	評価額
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千口 1,248,691	千口 1,170,435	千円 1,913,895

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年5月18日現在)

項 目	第249期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	1,913,895	99.9
コール・ローン等、その他	2,311	0.1
投資信託財産総額	1,916,206	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,931,125千円)の投資信託財産総額(1,972,792千円)に対する比率は97.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=149.19円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第244期末	第245期末	第246期末	第247期末	第248期末	第249期末
	2022年12月19日現在	2023年1月18日現在	2023年2月20日現在	2023年3月20日現在	2023年4月18日現在	2023年5月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,946,482,415	1,895,642,583	1,901,295,945	1,846,583,533	1,902,494,507	1,916,206,297
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	1,946,154,005	1,895,637,046	1,901,295,934	1,846,487,759	1,898,234,672	1,913,895,552
未収入金	328,410	5,537	11	95,774	4,259,835	2,310,745
(B) 負債	2,676,772	2,295,918	2,342,825	2,301,854	6,458,841	4,532,024
未払収益分配金	1,536,209	1,527,389	1,506,341	1,494,422	1,471,842	1,460,905
未払解約金	328,410	5,537	11	95,774	4,259,835	2,310,745
未払信託報酬	728,864	684,791	750,983	638,968	652,571	682,718
その他未払費用	83,289	78,201	85,490	72,690	74,593	77,656
(C) 純資産総額(A-B)	1,943,805,643	1,893,346,665	1,898,953,120	1,844,281,679	1,896,035,666	1,911,674,273
元本	3,072,419,648	3,054,779,582	3,012,682,091	2,988,844,412	2,943,684,174	2,921,810,321
次期繰越損益金	△1,128,614,005	△1,161,432,917	△1,113,728,971	△1,144,562,733	△1,047,648,508	△1,010,136,048
(D) 受益権総口数	3,072,419,648口	3,054,779,582口	3,012,682,091口	2,988,844,412口	2,943,684,174口	2,921,810,321口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,327円	6,198円	6,303円	6,171円	6,441円	6,543円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 3,094,799,440円

当作成期中追加設定元本額 56,106,270円

当作成期中一部解約元本額 229,095,389円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,010,136,048円であります。

○損益の状況

項 目	第244期	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期
	2022年11月19日～ 2022年12月19日	2022年12月20日～ 2023年1月18日	2023年1月19日～ 2023年2月20日	2023年2月21日～ 2023年3月20日	2023年3月21日～ 2023年4月18日	2023年4月19日～ 2023年5月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 5,311,241	△ 36,928,650	34,029,460	△ 37,455,331	81,792,030	31,766,087
売買益	107,610	317,521	35,274,848	103,826	82,734,766	32,343,374
売買損	△ 5,418,851	△ 37,246,171	△ 1,245,388	△ 37,559,157	△ 942,736	△ 577,287
(B) 信託報酬等	△ 812,153	△ 762,992	△ 836,473	△ 711,658	△ 727,164	△ 760,374
(C) 当期損益金(A+B)	△ 6,123,394	△ 37,691,642	33,192,987	△ 38,166,989	81,064,866	31,005,713
(D) 前期繰越損益金	△ 52,393,126	△ 58,649,915	△ 95,396,005	△ 62,985,272	△ 100,089,136	△ 20,005,537
(E) 追加信託差損益金	△ 1,068,561,276	△ 1,063,563,971	△ 1,050,019,612	△ 1,041,916,050	△ 1,027,152,396	△ 1,019,675,319
(配当等相当額)	(201,847,712)	(199,746,640)	(196,049,784)	(194,394,087)	(190,566,105)	(189,041,568)
(売買損益相当額)	(△1,270,408,988)	(△1,263,310,611)	(△1,246,069,396)	(△1,236,310,137)	(△1,217,718,501)	(△1,208,716,887)
(F) 計(C+D+E)	△ 1,127,077,796	△ 1,159,905,528	△ 1,112,222,630	△ 1,143,068,311	△ 1,046,176,666	△ 1,008,675,143
(G) 収益分配金	△ 1,536,209	△ 1,527,389	△ 1,506,341	△ 1,494,422	△ 1,471,842	△ 1,460,905
次期繰越損益金(F+G)	△ 1,128,614,005	△ 1,161,432,917	△ 1,113,728,971	△ 1,144,562,733	△ 1,047,648,508	△ 1,010,136,048
追加信託差損益金	△ 1,069,509,428	△ 1,064,522,615	△ 1,050,126,149	△ 1,042,821,912	△ 1,027,262,469	△ 1,019,675,319
(配当等相当額)	(200,900,111)	(198,789,305)	(195,944,504)	(193,489,649)	(190,456,785)	(189,052,170)
(売買損益相当額)	(△1,270,409,539)	(△1,263,311,920)	(△1,246,070,653)	(△1,236,311,561)	(△1,217,719,254)	(△1,208,727,489)
分配準備積立金	-	-	-	-	-	9,539,271
繰越損益金	△ 59,104,577	△ 96,910,302	△ 63,602,822	△ 101,740,821	△ 20,386,039	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第244期	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	588,057	568,745	1,399,804	588,560	1,361,769	1,412,237
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	9,587,939
(C) 収益調整金	201,848,263	199,747,949	196,051,041	194,395,511	190,566,858	189,052,170
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	202,436,320	200,316,694	197,450,845	194,984,071	191,928,627	200,052,346
(1万円当たり収益分配対象額)	(658)	(655)	(655)	(652)	(652)	(684)
収 益 分 配 金	1,536,209	1,527,389	1,506,341	1,494,422	1,471,842	1,460,905
(1万円当たり収益分配金)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)

○分配金のお知らせ

	第244期	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期
1 万口当たり分配金 (税込み)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2023年5月18日現在)

<フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド全体(1,200,078千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第249期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	230	219	32,820	1.7	—	—	—	1.7
イタリア	600	582	86,912	4.4	—	—	1.8	2.6
フランス	330	314	46,952	2.4	—	—	—	2.4
オランダ	1,100	1,080	161,146	8.2	—	—	4.4	3.8
スペイン	500	486	72,635	3.7	—	—	—	3.7
ベルギー	300	283	42,285	2.2	—	—	—	2.2
ルクセンブルク	600	568	84,824	4.3	—	—	—	4.3
フィンランド	420	401	59,908	3.1	—	—	—	3.1
その他	8,330	8,064	1,203,070	61.3	—	—	2.0	59.3
合 計	12,410	12,001	1,790,559	91.2	—	—	8.2	83.0

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	第249期末					
		利率	額面金額	評価額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券) VOLKSWAGEN LEASING	1.375	230	219	32,820	2025/1/20	
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券) FCA BANK SPA IRELAND	0.5	350	346	51,692	2023/9/18	
	UNICREDIT SPA FRN	1.2	250	236	35,220	2026/1/20	
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券) BNP PARIBAS	1.25	330	314	46,952	2025/3/19	
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券) ABN AMRO BANK NV	3.625	300	299	44,732	2026/1/10	
	ALLIANZ FINANCE II B.V.	0.25	500	499	74,457	2023/6/6	
	ING GROEP NV FRN	0.125	300	281	41,957	2025/11/29	
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券) BANCO SANTANDER SA FRN	0.1	400	389	58,040	2025/1/26	
	CELLNEX TELECOM SA	2.875	100	97	14,595	2025/4/18	
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券) KBC GROUP NV	0.625	300	283	42,285	2025/4/10	
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券) LOGICOR FINANCING SARL	0.75	300	282	42,113	2024/7/15	
	PROLOGIS INTL FUND II	1.876	300	286	42,711	2025/4/17	
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券) NORDEA BANK ABP	1.125	420	401	59,908	2025/2/12	
その他	普通社債券 (含む投資法人債券) ANNINGTON FUNDING PLC	1.65	300	287	42,955	2024/7/12	
	BANK OF AMERICA CORP	2.375	430	423	63,211	2024/6/19	
	BANK OF MONTREAL	0.25	300	293	43,817	2024/1/10	
	BANK OF NOVA SCOTIA	0.5	300	290	43,357	2024/4/30	
	BP CAPITAL MARKETS PLC	0.9	300	291	43,490	2024/7/3	
	COMMONWEALTH BANK AUST	0.375	310	300	44,862	2024/4/11	
	DANSKE BANK A/S	1.625	430	421	62,914	2024/3/15	
	DNB NOR BANK	0.05	400	392	58,613	2023/11/14	
	EXPORT-IMPORT BANK K FRN	3.683	320	322	48,182	2024/5/24	
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	0.125	450	429	64,064	2024/8/19	
	HSBC HOLDINGS PLC	3.0	270	263	39,253	2025/6/30	
	JPMORGAN CHASE & CO	1.5	300	289	43,180	2025/1/27	
	LEEDS BUILDING SOCIETY	0.5	300	289	43,123	2024/7/3	
	LLOYDS BK CORP MKTS PLC	0.375	300	282	42,208	2025/1/28	
	MORGAN STANLEY	1.75	320	314	46,967	2024/3/11	
	NATWEST MARKETS PLC	1.0	420	407	60,805	2024/5/28	
	NYKREDIT	0.625	320	301	45,008	2025/1/17	
	SKANDINAVISKA ENSKILDA	0.05	400	383	57,257	2024/7/1	
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	0.125	300	288	43,043	2024/6/18	
	SWEDBANK AB	0.25	400	379	56,659	2024/10/9	
TORONTO-DOMINION BANK	0.375	400	387	57,807	2024/4/25		
TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	0.064	350	329	49,118	2025/1/13		
UBS GROUP FUNDING	2.125	280	275	41,057	2024/3/4		
WELLS FARGO & COMPANY	0.5	430	416	62,109	2024/4/26		
合	計				1,790,559		

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			第249期末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2023.6 限月	百万円 -	百万円 914

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド

旧名称：LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド

運用状況のご報告

第21期 決算日 2023年2月20日

(計算期間：2022年2月19日～2023年2月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」の第21期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指します。 2. 原則として、投資を行う公社債はBBB-/Baa3格以上の格付けを有するものとし、又、コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金等については、A2/P2格以上の格付けを有するものとします。
主 要 運 用 対 象	国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
17期(2019年2月18日)	13,647	△ 5.8		96.0	△44.9	4,947
18期(2020年2月18日)	13,044	△ 4.4		94.6	△26.1	3,783
19期(2021年2月18日)	13,986	7.2		96.9	△39.4	3,085
20期(2022年2月18日)	14,245	1.9		94.8	△39.7	2,276
21期(2023年2月20日)	15,698	10.2		91.6	△49.7	1,948

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2022年2月18日	14,245	—		94.8	△39.7
2月末	14,097	△ 1.0		95.4	△40.0
3月末	14,917	4.7		91.6	△45.4
4月末	14,797	3.9		93.8	△44.9
5月末	14,992	5.2		94.0	△42.7
6月末	15,461	8.5		91.9	△46.3
7月末	14,876	4.4		94.5	△54.7
8月末	15,062	5.7		94.5	△55.6
9月末	15,374	7.9		95.4	△56.0
10月末	15,914	11.7		93.0	△58.4
11月末	15,582	9.4		92.0	△61.1
12月末	15,419	8.2		91.0	△49.1
2023年1月末	15,462	8.5		90.5	△49.2
(期末)					
2023年2月20日	15,698	10.2		91.6	△49.7

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年2月19日～2023年2月20日)



○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保しました。為替損益についても、プラスとなりました。一方、公社債損益については、マイナスとなりました。

当期の欧州債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、原油価格が急騰し、インフレへの警戒感が高まったことから利回りは上昇しました。その後も、欧州中央銀行（ECB）が金融政策の正常化を進めるとの見方が根強い中、利回りの上昇が続きました。

期の半ばは、ECBの金融引き締めが欧州景気を冷やしかねないとの懸念などから、利回りは低下（価格は上昇）しました。その後は、世界的なインフレ圧力の強さが意識されたことや、ECBが2022年9月の理事会で0.75%の大幅な利上げを決定するとともに、利上げを継続する見通しを示したことなどから、利回りは上昇しました。

期の後半は、ECBが利上げ幅を縮小すると観測から利回りは低下する場面が見られたものの、ECBによる利上げが続くと見方が根強い中、短中期債を中心に利回りは上昇傾向となりました。社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は拡大しました。

当期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、ECBが金融政策の正常化を進める方針を示した一方で、日銀が積極的な金融緩和姿勢を維持したことから、ユーロは対円で上昇しました。その後、ユーロは一時上値の重い展開となったものの、ユーロ買い・円売りが引き続き概ね優勢となりました。

期の半ばは、ECBの金融引き締めが欧州景気を冷やしかねないとの懸念が広がったことから、ユーロ売り・円買いが優勢となりました。その後は、ECBが0.75%の大幅な利上げを決定するとともに、利上げを継続する見通しを示したことなどから、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。



期の後半は、ECBによる利上げペースの鈍化が意識されたことや、日銀が大規模な金融緩和策を修正するとの思惑が浮上したことなどから、ユーロ売り・円買いが優勢となりましたが、ECBによる利上げ継続の見方が根強いことが、ユーロを下支えしました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として、ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年2月19日～2023年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.005 (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (3) (1) (0)	0.022 (0.017) (0.005) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 金銭信託預入に係る手数料等
合 計	4	0.027	
期中の平均基準価額は、15,162円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年2月19日～2023年2月20日)

公社債

		買付額		売付額	
		千ユーロ		千ユーロ	
外 国	ユーロ				
	ドイツ	社債券 (投資法人債券を含む)	228	—	(1,200)
	イタリア	社債券 (投資法人債券を含む)	—	98	(400)
	フランス	社債券 (投資法人債券を含む)	323	—	(410)
	オランダ	社債券 (投資法人債券を含む)	—	198	(100)
	ベルギー	社債券 (投資法人債券を含む)	283	100	(600)
	ルクセンブルク	社債券 (投資法人債券を含む)	287	—	—
	フィンランド	社債券 (投資法人債券を含む)	430	—	—
	その他	社債券 (投資法人債券を含む)	5,242	193	(7,210)

(注) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 4,599	百万円 4,582
	金利先物取引	343	172	—	—

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 外国の取引金額は、各月末 (決算日の属する月については決算日) の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年2月19日～2023年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年2月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	230	220	31,579	1.6	—	—	—	1.6
イタリア	350	344	49,406	2.5	—	—	—	2.5
フランス	330	314	45,202	2.3	—	—	2.3	—
オランダ	500	496	71,246	3.7	—	—	—	3.7
スペイン	400	386	55,420	2.8	—	—	—	2.8
ベルギー	300	283	40,649	2.1	—	—	2.1	—
ルクセンブルク	1,120	1,085	155,731	8.0	—	—	2.1	5.9
フィンランド	420	401	57,686	3.0	—	—	—	3.0
その他	9,210	8,903	1,277,852	65.6	—	—	4.0	61.6
合 計	12,860	12,434	1,784,774	91.6	—	—	10.5	81.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	VOLKSWAGEN LEASING	1.375	230	220	31,579	2025/1/20
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	FCA BANK SPA IRELAND	0.5	350	344	49,406	2023/9/18
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS	1.25	330	314	45,202	2025/3/19
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ALLIANZ FINANCE II B.V.	0.25	500	496	71,246	2023/6/6
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO SANTANDER SA FRN	0.1	400	386	55,420	2025/1/26
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券)	KBC GROUP NV	0.625	300	283	40,649	2025/4/10
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	LOGICOR FINANCING SARL	0.75	300	280	40,196	2024/7/15
		MEDTRONIC GLOBAL HLDINGS	0.375	520	519	74,569	2023/3/7
		PROLOGIS INTL FUND II	1.876	300	285	40,966	2025/4/17
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA BANK ABP	1.125	420	401	57,686	2025/2/12
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ANNINGTON FUNDING PLC	1.65	300	285	41,048	2024/7/12
		BANK OF AMERICA CORP	2.375	430	423	60,754	2024/6/19
		BANK OF MONTREAL	0.25	300	291	41,873	2024/1/10
		BANK OF NOVA SCOTIA	0.5	300	288	41,480	2024/4/30
		BP CAPITAL MARKETS PLC	0.9	300	288	41,468	2024/7/3
		COMMONWEALTH BANK AUST	0.375	310	299	42,917	2024/4/11
		CREDIT SUISSE LONDON	1.0	370	366	52,602	2023/6/7
		DANSKE BANK A/S	1.625	430	420	60,369	2024/3/15
		DNB NOR BANK	0.05	400	390	56,058	2023/11/14
		EXPORT-IMPORT BANK K FRN	2.863	320	323	46,429	2024/5/24
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	0.125	450	428	61,451	2024/8/19
		HONEYWELL INTERNATIONAL	1.3	410	410	58,847	2023/2/22
		HSBC HOLDINGS PLC	3.0	270	263	37,884	2025/6/30
		JPMORGAN CHASE & CO	1.5	300	288	41,467	2025/1/27
		LEEDS BUILDING SOCIETY	0.5	300	287	41,283	2024/7/3
		LLOYDS BK CORP MKTS PLC	0.375	300	281	40,399	2025/1/28
		MORGAN STANLEY	1.75	320	314	45,097	2024/3/11
		NATWEST MARKETS PLC	1.0	420	405	58,193	2024/5/28
		NYKREDIT	0.625	320	301	43,215	2025/1/17
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	0.05	400	381	54,742	2024/7/1
SPAREBANKEN VEST	0.75	300	284	40,792	2025/2/27		
SWEDBANK AB	0.25	500	472	67,838	2024/10/9		
TORONTO-DOMINION BANK	0.375	400	385	55,380	2024/4/25		
TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	0.064	350	327	47,016	2025/1/13		
UBS GROUP FUNDING	2.125	280	276	39,667	2024/3/4		
WELLS FARGO & COMPANY	0.5	430	415	59,568	2024/4/26		
合 計					1,784,774		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	
			買 建 額	売 建 額
外国			百万円	百万円
	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2023.3限月	—	967
	金利先物取引	EURIBOR先物3カ月	173	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年2月20日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,784,774	91.6
コール・ローン等、その他	164,256	8.4
投資信託財産総額	1,949,030	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(1,927,576千円)の投資信託財産総額(1,949,030千円)に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは、1ユーロ=143.53円です。

○特定資産の価格等の調査

(2022年2月19日～2023年2月20日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年2月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,948,243,061
コール・ローン等	84,853,277
公社債(評価額)	1,784,774,995
未収入金	12,118,597
未収利息	8,216,362
前払費用	2,266,458
差入委託証拠金	56,013,372
(B) 負債	11,120
未払解約金	11,071
未払利息	49
(C) 純資産総額(A-B)	1,948,231,941
元本	1,241,070,690
次期繰越損益金	707,161,251
(D) 受益権総口数	1,241,070.690口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,698円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	1,598,257,987円
期中追加設定元本額	24,920,929円
期中一部解約元本額	382,108,226円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・ユーロ毎月分配型ファンド	1,211,170,808円
フランクリン・テンブルトン・ユーロ短期債ファンドVA (適格機関投資家専用)	29,899,882円

○損益の状況 (2022年2月19日～2023年2月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,971,609
受取利息	16,969,771
その他収益金	19,856
支払利息	△ 18,018
(B) 有価証券売買損益	154,572,468
売買益	211,023,061
売買損	△ 56,450,593
(C) 先物取引等取引損益	44,793,513
取引益	53,589,279
取引損	△ 8,795,766
(D) 保管費用等	△ 464,160
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	215,873,430
(F) 前期繰越損益金	678,528,424
(G) 追加信託差損益金	13,002,788
(H) 解約差損益金	△200,243,391
(I) 計(E+F+G+H)	707,161,251
次期繰越損益金(I)	707,161,251

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年8月19日)